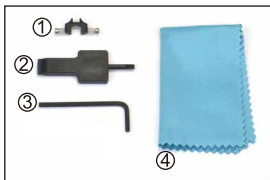


ABSOLUTE PRO

取扱説明書



倍率	:1倍
パララックス	:2MOA未満(50ヤード)
アイリリーフ	:∞(無限)
透過率	:75%以上
調整幅	:50MOA以上
ドットサイズ	:3MOA
レンズサイズ	:28×22mm
本体サイズ	:53×33.5×41mm(全長・全幅・全高)
重量	:72.5g
輝度セッティング	:デジタルスイッチN1~8 ※10時間後自動OFF
使用電池	:CR2032
電池寿命	:20,000時間(中間設定)
マウントベース	:ピカティニー規格
耐衝撃	:800G
耐水	:1m/30分
稼働時温度	:マイナス30℃~プラス60℃
フットプリント	:Trijicon RMRと互換



付属品

- ① エマージェンシーサイト
- ② アジャストツール
- ③ ヘキサゴンレンチ
- ④ クリーニングクロス

ABSOLUTE PROの特徴

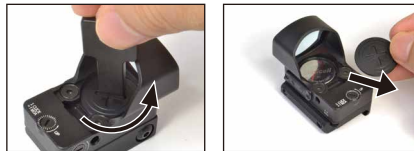
- **高性能なデジタルスイッチ採用** 前回と同じ明るさで点灯するメモリー機能、オートパワーオフ機能
- **小型軽量** レンズサイズはSURE HIT MASTERと同じままにサイズを約半分(専有体積比)まで縮小
- **広い視野** レンズ全体が視野に入るように、レンズ手前のバッテリーケース部を極限まで薄く(低く)設計
- **高い精度** マウントベース前後長を短縮化しても発光体とレンズの距離を確保する独自デザイン
- **信頼の調整** エレベーション/ウィンデージ調整は信頼性の高いクリック式
- **高い拡張性** フットプリント(マウントベースとの接合部の規格)はTrijicon RMRと互換。豊富なマウントパーツが流用可能
- **嬉しいオプション** 電池切れによるLED(ドット)消灯時に使用可能なエマージェンシーサイトが付属



厳重注意

ABSOLUTE PROを装着する前に、常にエアガンに弾が入っていないこと、撃てる状態になっていないこと、安全装置がかかっていることを確認してください。これは装着のつど必ず実行してください。

電池の交換方法



付属するアジャストツールを使用して、バッテリーハウジングの蓋を反時計回りに回して開けます。
CR2032リチウム電池を1個使用します。販売時に同梱の電池はテスト用のため寿命が短い場合があります。

レールへの取り付け



付属のヘキサゴンレンチを使用して、2本のクランプスクリューを緩めます。

ネジ穴がギリギリ全体まで見えるくらいまで緩めればOKです。

レールの溝と底面にある四角い突起の位置を合わせて、左側から被せるように装着します。

2本のクランプスクリューをしっかりと締め付けます。

本体とマウントの分解

マウントベースを本体から取り外すことができます。接合部の規格はTrijicon RMRと互換なので、RMR用のマウントプレート等が流用可能です。※RMR用でも干渉部分が発生して取り付けができないこともあります。



矢印で示した2本のネジを付属のヘキサゴンレンチを使って外すことで、本体とマウントベースを分解できます。



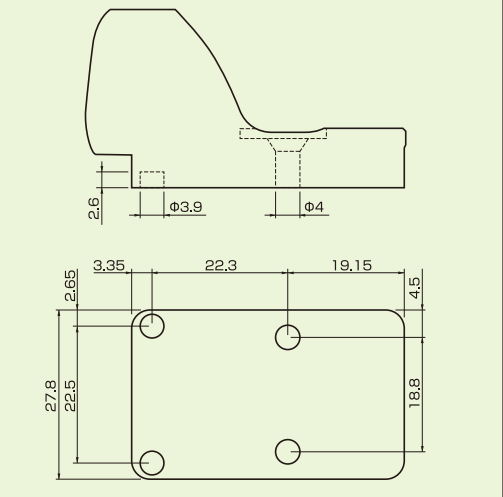
電池は本体内部に収納されているので、分解しても防水機能は損なわれません。



注意

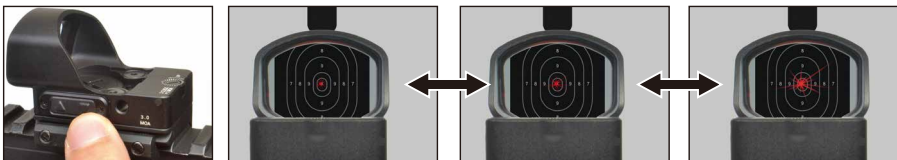
エアガンへのネジ穴開け加工や、ブローバック動作に耐える確実な固定には高い技術が必要です。信頼できるガンズミスへの依頼をお願いします。

ABSOLUTE PRO Foot Print



デジタルスイッチの操作方法

左側面にあるスイッチを使って、ドットの点灯および明るさの調整を行います。



- ①「▲」または「▼」のスイッチ(どちらでもOK)を押すとドットが点灯します。
 ②「▲」を押すことでドットは明るく、「▼」を押すことでドットは暗くなります。明るさは8段階に調節できます。「▼」を2秒間長押しすることでドットは消えます。ドットの明るさは記憶されますので、次にスイッチを入れたときは消灯時と同じ明るさでドットが点灯します。

輝度セッティング	ドットの明るさ
N1	ナイトビジョン用。肉眼ではドットは見えません。
2 ~ 4	真っ暗な屋内用。屋外や明るい部屋ではドットは見えないか、見えてもうっすらとしか見えません。
5 ~ 8	明るい室内、および屋外用。

ゼロイン

ABSOLUTE PROは、出荷時にレッドドットが中心に来るように調節してあります。取り付けに問題がなければ、通常はごくわずかな調節だけで着弾点にレッドドットをあわせることができます。



狙った場所より下に当たる場合…ドットサイト上部にあるエレベーションスクロウを「UP」と書かれた方向に回します。上に当たる場合はその逆です。
 狙った場所より左に当たる場合…ドットサイト右側面にあるウインデージスクロウを「R」と書かれた方向に回します。右に当たる場合はその逆です。

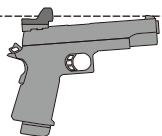
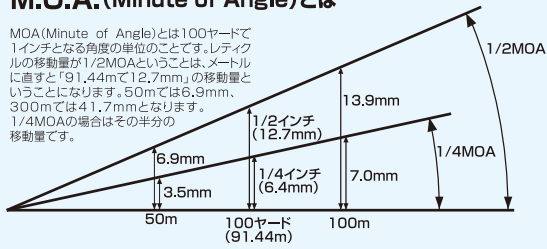


注意

エレベーション/ウインデージスクロウを無理に回さないでください。エレベーション/ウインデージスクロウをいっばいまで回した状態から、さらに無理に回すことは損傷の原因になります。

M.O.A. (Minute of Angle) とは

MOA (Minute of Angle) とは 100ヤードで1インチとなる角度の単位のことです。レティクルの移動量が1/2MOAということは、メートルに換すと「91.44mで12.7mm」の移動量ということになります。50mでは6.9mm、300mでは41.7mmとなります。1/4MOAの場合はその半分の移動量です。



0~5m | 5~30m | 30m~

ゼロインは、5m以上の距離で行って下さい。それ以下の近距離では、着弾点はレッドドットの調整範囲より下になります。
 エレベーションスクロウの調整により、ドットの位置を着弾点に合わせることができます。ゼロインは、あなたがそのエアガンを通常使用するであろうと思われる距離で行います。その距離以外では、ドットが指し示す場所より上か下に着弾します。
 エアガンの射程距離を超えた距離では、ドットの位置を着弾点に合わせることはできません。

エマージェンシーサイトの取り付け

何らかの理由でドットが点灯しない場合でも簡易的に照準できるエマージェンシーサイトが付属します。



エマージェンシーサイトは組み立てられた状態になっているので、まず付属のアジャストツールを使って分解します。
 上写真の矢印で示した位置にあるくぼみにエマージェンシーサイトを挿入します。セレーション(ギザギザの溝)がついている方が後方(射手側)になるようにしてください。

左右に開いている穴(本来は水抜き用の穴です)からネジを差し込み、アジャストツールを使ってネジ留めして完成です。

メンテナンス

ホコリや汚れはまずエアダスターやブロワーで吹き飛ばし、落ちない汚れは柔らかい布などで拭き取ってください。可動部分は恒久的な潤滑がなされていますので、油を差したりしないでください。

トラブルシューティング ~困ったときは~

●レッドドットが点灯しない

- 電池切れ……………電池を新しいものに交換します。
- 電池の向きが逆……………バッテリーハウジングを抜き出し、写真と同じ向きになるように電池を入れ替えます。
- デジタルスイッチの故障 ……販売店または製造元にご連絡ください。

●狙った場所に当たらない

- スクロウの調整範囲に収まらない…マウントベースがエアガンに対して真っ直ぐ取り付けられているか確認してください。
- 撃つたびに当たる場所がズれる…マウントベースとエアガンがしっかりとガタなく固定されているか確認してください。